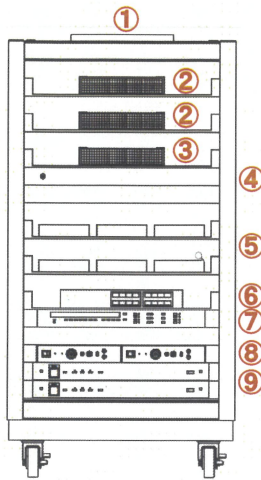


4 Kシアター装置取扱説明書

◇機器収納架実装図



- ①WATCH OUT用プロダクションPC
- ②WATCH OUT用ディスプレイPC
- ③WATCH OUT用ディスプレイPC(予備)
- ④スイッチパネル(ループ再生用)
- ⑤HDMI延長器
- ⑥HUB
- ⑦プログラムタイマー
- ⑧パワーアンプ
- ⑨電源制御器

◇電源の起動方法、終了方法

※先にプロジェクターの電源を全て起動してから、機器収納架のシステム電源を起動してください。

順番が逆の場合、正しく表示されないなどの不具合が発生する恐れがあります。

終了する場合は、システム⇒プロジェクターの順番で電源を落としてください。

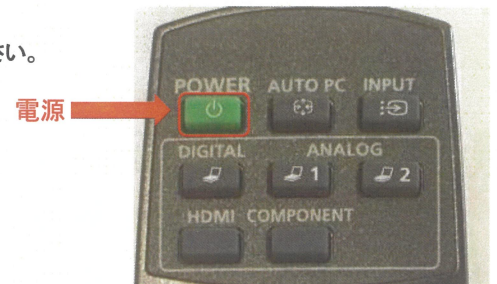
1.プロジェクターの起動と終了方法

プロジェクターの電源操作は、リモコンを使用します。
プロジェクターは全部で6台あり、それぞれに対応するリモコンがあります。
リモコンの番号を確認の上、同じ番号のプロジェクターにご使用ください。
プロジェクターの番号は、参考資料をご確認ください。

〈プロジェクターリモコン写真〉

起動:リモコンをプロジェクターに向けて、電源ボタン(写真参照)を押してください。
プロジェクターの電源が起動します。

終了:リモコンをプロジェクターに向けて、電源ボタンを押してください。
ガイドメッセージが表示されますので、再度電源ボタンを押してください。
プロジェクターの電源が切れます。

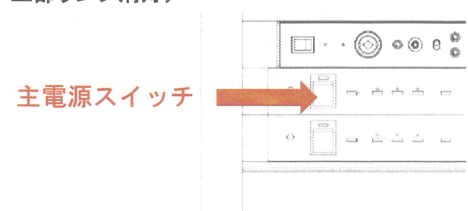


2.機器収納架のシステム電源の起動と終了方法

起動:電源制御器(機器収納架実装図⑨)の主電源スイッチ(図1参照)を押すと、
ラックの中の機器の電源が起動します。
※スイッチを押し込んだ状態が起動となります。(スイッチ上部ランプ点灯)

終了:起動時に電源制御器の主電源スイッチ(図1参照)を押すと、ラックの中の機器の電源が終了します。
※スイッチの押し込みが解除された状態が終了となります。(スイッチ上部ランプ消灯)

〈図1〉



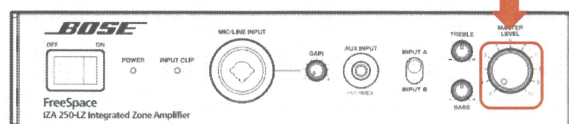
◇音量の調整

パワーアンプ(ラック実装図⑧)の音量ボリューム(図2参照)を操作する事で音量のレベルを調整可能です。

左側パワーアンプ:コンテンツ1音声(L/Rch)

右側パワーアンプ:コンテンツ2音声(L/Rch)

〈図2〉



◇コンテンツを強制的に再生(1回)させる方法

コンテンツはプログラムタイマーによって設定された時間に再生動作を行います、それ以外の時間に強制的に再生(1回)させる場合は、下記の操作を行ってください。

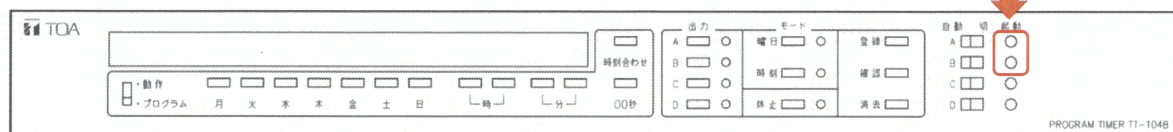
〈操作手順〉

プログラムタイマー(ラック実装図⑦)の起動スイッチ(図3参照)を押すと、コンテンツを強制的に再生させる事が可能です。

※起動スイッチを押す場合は、先端の尖ったもので押してください。

起動スイッチ

〈図3〉



〈図3詳細〉



◇コンテンツ1を強制的にループ再生させる方法

上記の強制再生(1回)とは違い、コンテンツ1のループ(繰り返し)再生を行います。

※この操作は、コンテンツ1のみ可能となります。

スイッチパネル(ラック実装図④)のスイッチ(図4参照)をONにすると、コンテンツ1を強制的にループ再生させる事が可能です。

〈操作手順〉

※ループ再生スイッチをONにしたままでは、上記のコンテンツの強制再生(1回)は使用できなくなります。

〈図4〉



◇参考資料

プロジェクター番号図

